

今後の光アートスクールの予定

講座名	AI技術の活用
担当教員	長沼次郎 (四国大学経営情報学部メディア情報学科教授) 細川康輝 (四国大学経営情報学部メディア情報学科准教授)
開催日時	2021年10/30[土]、10/31[日] 各日9:00~16:10
開催場所	四国大学古川キャンパスU209
定員	20名
講座詳細	<ul style="list-style-type: none">●第1回 プログラム実行環境について(90分) 本講座で用いる機械学習ライブラリTensorFlowとその実行に用いられるプログラム言語Pythonについて紹介し、プログラミングに必要なUIでのファイル操作、テキストエディタの利用、プログラムの実行を体験する。●第2回 Pythonプログラミング(90分) Pythonの基本的なプログラム方法と、TensorFlowを利用するために必要なPythonの知識について学ぶ。●第3回 TensorFlowを活用した画像分類プログラム(90分) TensorFlowの公式ページにあるチュートリアルを実行し、画像分類でのTensorFlowのプログラミングを学ぶ。●第4回 画像分類プログラムの画像データについて(90分) 画像分類プログラムに用いられている画像ファイルの扱いについて学ぶ。●第5回 独自画像の分類プログラム(90分) 独自に用意した画像を分類するための方法を学ぶ。●第6回 画像処理プログラム(90分) 画像処理ライブラリであるOpenCVによるカメラ画像の取得と分類プログラムに必要な加工について学ぶ。●第7回 GUIプログラム(90分) カメラ画像の表示、結果の閲覧などを表示するアプリケーションの作成に必要なGUIプログラムの基礎を学ぶ。●第8回 画像分類プログラムの可能性をまとめよう(90分) 様々な分類課題に対して本講座で学んだ知識技術を応用する方法をまとめる。
講座名	光アートビジネス論
担当教員	大野宏之 (四国大学経営情報学部経営情報学科准教授)
開催日時	2021年11/2[火]、11/9[火]、11/16[火]、11/30[火] 各日18:30~20:30
開催場所	四国大学交流プラザ (徳島市寺島本町西2丁目35-8)
定員	15名程度
講座詳細	<p>ビジネスとしての光アートの可能性を考えながら、デザイン思考をビジネスの現場で展開できることを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none">●第1回 ●全体ガイダンス ●今という時代について(講義) ●なぜ今デザインか(講義) ●次回までの課題出題 ●参考図書紹介(紹介する本などから1~3冊を選び講座最終回にA4 2枚程度にまとめ提出)●第2回 ●課題発表 ●そもそもデザインとは(講義) ●論理的アプローチ(講義) ●次回までの課題出題●第3回 ●課題発表 ●思考的アプローチ(講義) ●プロトタイピング(講義) ●次回までの課題出題(第4回ではチーム演習を行います)●第4回 ●プロトタイピング演習 ●チーム単位でのプレゼン ●まとめ
講座名	プロジェクションデザイン(光る特産品)
担当教員	上野 昇 (四国大学生活科学部人間生活科学科准教授)
開催日時	2021年12/11[土]、12/12[日] 各日13:00~16:10
開催場所	四国大学古川キャンパス
定員	20名
講座詳細	<p>特産品等の商品ディスプレイを卓上プロジェクションマッピングで演出します。</p> <ul style="list-style-type: none">●第1回 オリエンテーション(90分)●第2回 卓上PMの基本操作(90分) PowerPointを使用して立方体にPMを投影しながら、色、線、文字等のアニメーションをマスターする。●第3回 卓上PM(実践編)(90分) 各自の演出したい特産品にPM演出を行う。●第4回 卓上PM(実践編)(90分) 特産品にPM演出を仕上げていく。 <p>※各作品は、展示や動画撮影して公開します。</p>